

## 平成25年度 第2回 産業医科大学倫理委員会報告

開催日：平成25年5月10日（金） 14：30～16：30

場 所：1609会議室

出席者：学内：藤野、興梠、菊田、井上、中村(純)、秋山、上野(晋)、小竹

学外：櫻井、安元、田中

欠席者：学内：原田、正野、廣

I. 新たな委員として九州国際大学法学部長・教授 櫻井弘晃委員（人文・社会科学面の有識者）が承認された。（任期：平成25年5月から平成26年3月）

### II. 研究倫理審査

#### 1 新規申請

1) 申請者：第1内科学 講師 岡田 洋右

課題名：2型糖尿病患者に対するGLP-1受容体作動薬の血糖コントロールおよび腎機能に及ぼす影響についての検討（LEGEND Study）

2) 申請者：第1内科学 講師 岡田 洋右

課題名：2型糖尿病患者におけるDPP-4阻害剤の酸化ストレス及び炎症に対する影響の検討

3) 申請者：第1内科学 講師 岡田 洋右

課題名：2型糖尿病患者におけるインスリン製剤とDPP-4阻害剤（ビルダグリプチン）の併用療法による糖代謝、抗動脈硬化に対する影響の検討

4) 申請者：小児科学 助教 荒木 俊介

課題名：新生児集中治療における新たな急性腎障害バイオマーカーの探求

5) 申請者：小児科学 助教 荒木 俊介

課題名：新生児・乳児におけるビタミンK欠乏の新たな指標及び至適予防投与期間確立のための研究

6) 申請者：神経内科、心療内科 助教 豊田 知子

課題名：側頭葉てんかん患者における嗅覚機能の検討

7) 申請者：精神医学 教授 中村 純

課題名：せん妄の病態と治療に関する研究

8) 申請者：精神医学 助教 中野 和歌子

課題名：アジア各国の抗うつ薬の処方調査（2013年） Research on Asian Psychotropic Prescription Patterns for Antidepressants Follow up survey in 2013

9) 申請者：精神医学 助教 香月 あすか

課題名：休職中のうつ病及び統合失調症患者に対して、運動による介入は有効か？

10) 申請者：耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教 武永 芙美子

課題名：鼻腔粘膜における Pannexin-1 と P2X7 受容体の発現および機能の解明

11) 申請者：救急医学 教授 真弓 俊彦

課題名：急性膵炎の重症度判定、感染診断におけるプロカルシトニン、IL-6、HMGB1、sCD14-ST の有用性に関する多施設共同臨床研究

9) については「承認」とし、1)～8) 及び 10)～11) については指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

## 2 新規申請（迅速審査）

1) 申請者：作業関連疾患予防学 助教 秦 浩一

課題名：超過労働時間と動脈硬化度の関連性の検討

1) については「承認」とする。

## 3 変更申請（迅速審査）

1) 申請書：精神医学 学内講師 堀 輝

課題名：統合失調症患者に対するブロナンセリンとアリピプラゾールの服薬継続率に関する検討

2) 申請書：消化器・内分泌外科 助教 勝木 健文

課題名：乳腺部分切除後の欠損部への一期的大網弁充填による乳房形成術の認容性および有用性の検討

3) 申請者：第2外科学 講師 浦本 秀隆

課題名：EGFR 活性型変異を有する非小細胞肺癌患者の EGFR-TKI 耐性機構を検討する研究

4) 申請者：整形外科 助教 山中 芳亮

課題名：手根管症候群発症機序の分子細胞学的解析

5) 申請者：若松病院 整形外科 助教 迫田 真輔

課題名：変形性股関節症患者に対するヒアルロン酸架橋体製剤の有効性と安全性に関する研究

1)～2) 及び4)～5) については「承認」とし、3) については指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。